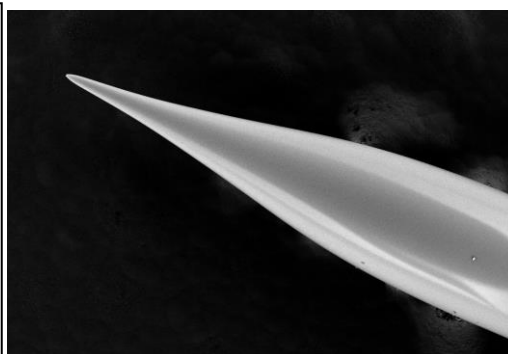
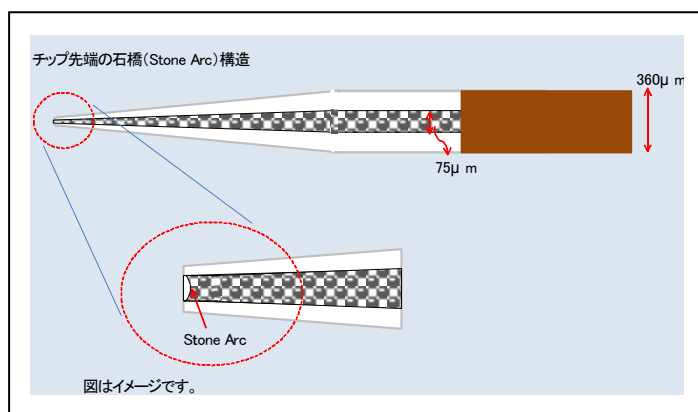


NANO HPLC CAPILLARY COLUMN

質量分析装置(MS)で分析をする場合、その前処理として高速液体クロマトグラフィーを使って混合物のサンプルを分離します。その場合キャピラリーカラムとMSのエミッターとの距離を極力短くしてタンパク質の微量分析の感度を上げるのが理想です。しかし従来のハンドメイドキャピラリーではサンプルが流れなくなってしまうことがありました。原因はキャピラリーの先端に充填剤が詰まってしまうからです。しかも市販のキャピラリーはかなり高価でした。これらの問題をクリアしたのがこのキャピラリーカラムです。



8 μ mの穴を3 μ mの玉がふさぐ
アーチ状の構造 Stone-Arch

比較データ

Upper:

Certain column maker C18 0.075x150mm
3 μ m flow 200nL/min

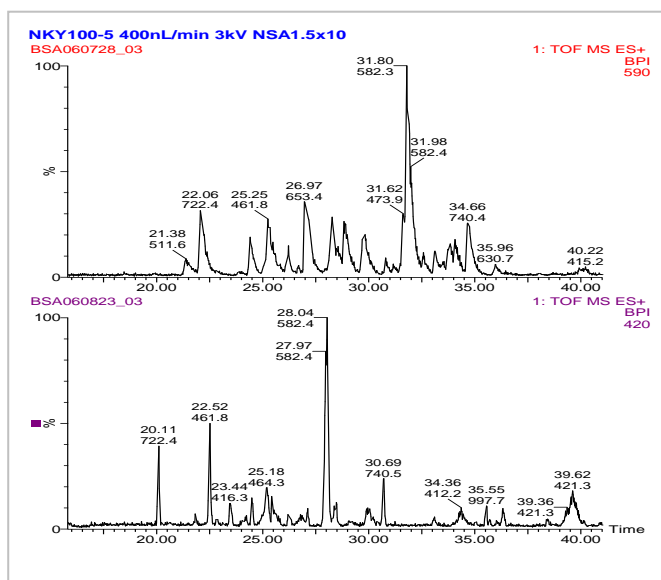
lower:

Nikkyo 0.1x170mm 5 μ m flow 400nL/min

(sample) BSA trypsin digest 15fmol

(LC/MS) Waters CapLC & Q-ToF Ultima
API

※本製品はエーザイ株式会社 シーズ研究所
様のご指導により生まれました



日京テクノ株式会社

東京都文京区本郷2-17-8

企画部 開発課

TEL03-3814-2066 FAX03-3814-2060 <http://www.nikkyo-tec.co.jp>